

## 【 掲載記事 】

- p2 話題（富山県）・・・富山県ふるさと文学館（仮称）公募型プロポーザルを実施  
 P4 話題・・・新潟美咲合同庁舎第2号館設計概要  
 P5 話題・・・管内技術研究会報告  
 p6 施設整備・・・石川県警察機動隊庁舎の施設整備について  
 P7 保全情報・・・第28回官庁施設保全連絡会議報告  
 P10 情報ヘッドライン



富山地方方法務局高岡支局

- |       |                  |        |         |
|-------|------------------|--------|---------|
| ■施設名  | ：富山地方方法務局高岡支局    | ■施設概要： |         |
| ■所在地  | ：高岡市中川 1-8-8 外   | 構造規模   | 鉄骨造 2階建 |
| ■発注者  | ：国土交通省北陸地方整備局    | 延べ面積   | 約1,609㎡ |
| ■工事期間 | ：平成21年3月～平成22年2月 | 敷地面積   | 約2,165㎡ |

庁舎は高岡市のほぼ中心市街地で古城公園に近く、周辺には市庁舎や市立美術館、高岡高校、高岡工芸高校がある文化的な地域にあり、地域景観との調和を図り、周辺住民に配慮した配置となっている。

施設は利用者ゾーンと職員ゾーンを明確に分離し、利用者ゾーンは玄関からの見通しがよく、外部の様子が見えて明るくオープンなイメージになっている。

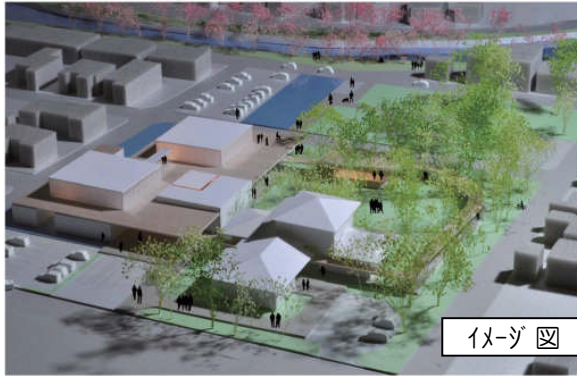
また、中間期の通風に自然エネルギーを利用するなど環境に配慮している。

国土交通省北陸地方整備局営繕部  
 国土交通省北陸地方整備局金沢営繕事務所



# 富山県ふるさと文学館(仮称)公募型プロポーザルを実施

富山県土木部営繕課



## 1. 事業の概要

平成20年10月に実施した県民アンケート調査において、「ふるさと文学の振興に取り組むべき。」との意見が約9割、「ふるさと文学の拠点が必要。」との意見が4分の3以上などの回答が得られました。

これらの意見をふまえ、「ふるさと文学魅力推進検討委員会」、「ふるさと文学資料評価・活用委員会」等の委員会において「ふるさと文学の拠点施設の整備・運営に係る基本的な考え方」がまとめられました。

この考え方をもとに以下の3つを基本理念とし、「展示部門」、「収蔵・研究部門」、「教育普及部門」、「県民サービス部門」等の主要機能を持つ文学館を、既存の旧知事公館を活用し、増築する事で整備する基本方針がまとめられました。

### 【基本理念】

- ①ふるさと文学の総合窓口としての役割
- ②気軽に楽しみ学ぶ機会の提供
- ③深く調べる・発表する・創作への刺激ともなる場の提供

この基本方針に基づく施設の整備に当たり、高い技術力と豊富な経験を有する優れた設計者を選定するため、公募型プロポーザルを行いました。

## 2. 審査経過

審査は二段階方式とし、一次審査では、「技術力」「類似業務実績」「取組意欲」「業務実施方針」「特定テーマに対する技術提案」について書類審査を実施しました。

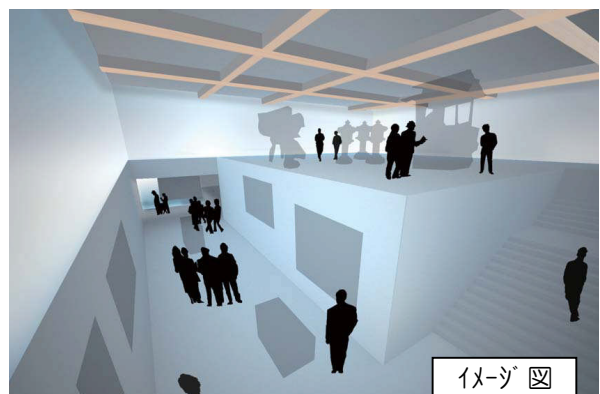
2次審査では、主に「特定テーマに対する技術提案」に対してのヒアリングを実施し、「シーラカンスアンドアソシエイツ」を最優秀提案者に特定しました。

## 3. 最優秀提案の概要

### ○計画の基本的な考え方

豊かな緑と重厚な旧知事公館による、素晴らしい環境を持つ敷地の特徴を最大限に生かす計画となっています。具体的には、セキュリティのための既存の高い塀を撤去し、既存庭園の樹木を利用した屋敷林と、松川との関係を意識した水のランドスケープである池に囲まれた文学館を実現する計画となっています。

また、旧知事公館は市民の文化活動に利用される主屋として改修し、増築される展示部門は概念的な「蔵」と「土間」の空間として構成することで、明快な機能配置と管理区分に配慮された計画となっています。



### 特定テーマ1

ふるさと文学を気軽に楽しみ学ぶ機会や、発表・交流の機会、創作の刺激となる場等を提供するための設計上の配慮について

- ・ 知事公館を主屋に、展示部門は蔵として完結した空間に、それらをつなぐ低い屋根の土間空間で構成する。
- ・ 知事公館・庭を含む一般開放ゾーンと、有料の展示ゾーンを明快に分離し、間に通り抜け動線を確保する。

### 特定テーマ2

既存の旧知事公館及びその庭園を活かす敷地利用と増築部のありかたについて

- ・ 既存庭園に回廊と離れの喫茶室を提案
- ・ ガラスの回廊はセキュリティラインであると同時に、雨天時にも庭園を巡る散策路となる。
- ・ 旧知事公館市民サロン（主屋）として改修し、茶会や句会等の日常的な活動を支える役割とする。
- ・ 増築部の蔵をコアとしたハイブリッド構造を採用

### 特定テーマ3

桜並木が美しい松川などの周辺空間と調和した富山の風土と文化を踏まえた新たな景観の創出について

- ・ 南側県有地を一体的に考え、松川の堤の桜並木と連続する緑と水のランドスケープとして整備
- ・ 敷地西側の緑のランドスケープと東側の水のランドスケープによる明快な構成
- ・ 屋敷林や建物周囲の池で構成される敷地外周部を街に開放し、周辺に威圧感を与えない。

## 4. 施設の概要

施設名	富山県ふるさと文学館(仮称)
計画地	富山市舟橋南町
敷地面積	約8,500㎡程度
延床面積	約2,300㎡程度

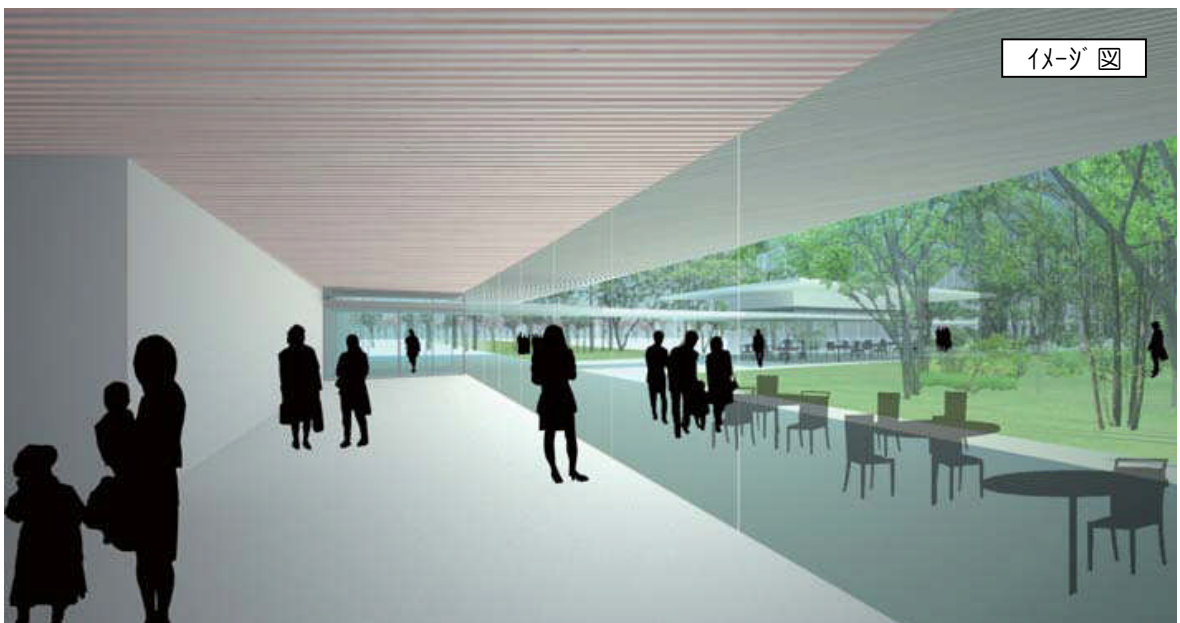
## 5. 今後のスケジュール(予定)

基本設計 平成22年7月28日～11月1日  
(シーラカンスアンドアソシエイツ)

実施設計 平成22年度中

着工 平成23年度

開館 平成24年度





## 新潟美咲合同庁舎2号館設計概要

### ■新潟第2合同庁舎計画

新潟美咲合同庁舎2号館は、市内に散在している国の官署等を集約・合同化する新潟第2合同庁舎計画の2期目の庁舎となります。建設地は現在の美咲合同庁舎1号館の西側で、新潟県庁・新光町業務地区に隣接し、すぐ脇には信濃川が流れています。

### ■配置計画

冬の北西・北北西からの主な風向きに対峙する配置として、2号館で風をブロックして、エントランス周りへの風害を緩和させ、来庁者や職員にやさしい配置計画としております。庁舎は免震構造としており、災害応急対策活動に必要な施設としております。

### ■建築計画

平面計画では、執務室への西日の入り込みを避けるため、東側に執務室を配し、西側にはコアを集中配置する明快な構成としています。

東側をすべて大部屋タイプにすることで、執務空間のフレキシビリティを確保しています。

### ■予定入居官署

入居官署としては、

【財務省】新潟財務事務所

【厚労省】新潟労働局

新潟労働基準監督署

新潟公共職業安定所

【国交省】北信越運輸局

第九管区海上保安本部

第九管区情報通信センター

新潟地方気象台

【環境省】関東地方環境事務所新潟事務所

の9官署を予定しており、職員数は約600人となる予定となっています。

### ■構造・規模

◇敷地面積 約13,600㎡

◇構造 鉄筋コンクリート造 10階建

◇延べ面積 約21,000㎡







## 管内事業研究会開催

組織の活性化と、職員のスキルアップを図ることを目的として、7月28日と29日の両日に北陸地方整備局管内事業研究会が開催されました。

研究会は、以下のカテゴリで開催され、29日には、新潟県立歴史博物館の渡邊 幹氏による「新潟県の近代化と国家戦略」と題して特別公演がありました。

A：イノベーション（維持管理）

B：イノベーション（新技術、コスト縮減、品質確保）

C：安心・安全

D：行政・法令実務

E：環境

（29日：環境・雪）

F：アカウントビリティ

（29日：くらし・活力）

営繕部からは、「官庁施設のLED照明導入にかかる調査研究」と題して、LED照明器具を設置した施設の状況についてヒアリング調査を行い、そこで確認された課題を①LED照明器具のコスト、②適合法令、③照度計算方法の3点で整理し、LED器具を導入する場合の問題点を明らかにし、今後の照明計画等の基礎資料となるようにとの発表がありました。また、金沢営繕事務所からは、「金沢地方裁判所輪島支部新築工事の施工報告」と題して、同一敷地内の建替えでの安全対策や騒音振動・粉じん対策について、種々の検討を行い、どのような対策をとり監理していったかの発表がありました。

そのほか、建築関係の発表としては、「建設業の法令遵守に対する取り組みについて」、「建築関係法規の社会的考察」、「幕末建築士蔵の曳家保障についての考察」がありました。

《最優秀賞は以下の通りです。》

部 門 名		題 名	所 属
A	イノベーション (維持管理)	塩害架替橋梁（両鬼橋）のボックスカルバート化について	高田河川国道事務所
B	イノベーション (新技術、コスト縮減、品質確保)	新潟港（東港地区）耐震強化岸壁の最適設計のための液状化強度分析について	新潟港湾・空港整備事務所
C	安全・安心	路面標示による「みち位置情報」の試み	長岡国道事務所
D	行政・法令実務	請負者の破産に伴う手続き等について	金沢河川国道事務所
E	環境・雪	除雪作業の効果検証手法について	新潟国道事務所
F1	アカウントビリティ	加賀百万石の城下町金沢における自転車走行環境改善に向けた取り組み	金沢河川国道事務所
F2	くらし・活力	自転車の利用促進等を目指した通行環境評価と整備方針の策定	新潟国道事務所





## 石川県警察機動隊庁舎の施設整備について

石川県警察機動隊の旧隊舎は、昭和45年に建設され、経年による建物躯体及び電気、機械設備の経年劣化が著しいため、北陸地方整備局へ建て替え整備の支出委任がなされ、平成22年3月に完成しました。

本敷地は、金沢市街中心から南東へ2km、犀川と浅野川に挟まれた小立野台地に位置し、西より宅地が広がり東よりは浅野川を挟んで卯辰山段丘まで、市の伝統環境保全地域に指定されています。

また石川県警察学校と敷地を同じくし、新庁舎は既存の射撃場、寮棟等との隣棟間隔を確保しつつ、それぞれの機能を損なわず、大型車両もスムーズに旋回できる配置としています。

光庭を設け、自然光や通風を取り入れ、太陽光発電システムも併せ、自然エネルギーの積極利用を図っています。

意匠上、木虫籠（きむすこ）と呼ばれる、金沢特有の細かく繊細な格子をイメージしたアルミ製ルーバーを2、3階に設け、金沢の伝統的街並みをイメージさせるデザインとしています。



外 観



屋上の太陽光発電パネルと中庭

- 施設名 : 石川県警察機動隊庁舎
- 所在地 : 金沢市小立野1-262
- 工事期間 : 平成21年1月～平成22年3月
- 施設概要

構造規模 : 鉄筋コンクリート造 3階建て

延べ面積 : 約1,446㎡

敷地面積 : 約26,856㎡



事務室



## 第28回官庁施設保全連絡会議について

### はじめに

北陸地方整備局では管内の官公庁施設の施設管理者を対象に、保全に関する情報提供と意見交換を通して、保全の意識向上と適正な保全の実施を図ることを目的に、毎年度、官庁施設保全連絡会議を開催しています。

今年度は新潟地区（営繕部主催）を7月13日（月）に新潟美咲合同庁舎で、石川・富山地区（金沢営繕事務所主催）を7月28日（火）に金沢広坂合同庁舎で開催しました。国家機関57官署68名、独立行政法人5機関5名、地方公共団体（県・市）6機関6名で延べ68機関、79名の皆さんに出席いただきました。

ご多忙の折り、また暑い中出席いただきありがとうございました。

また、新潟地区において例年参加いただいていた地方公共団体（県・市）の方々には別途県主催の営繕担当者会議において同様の情報提供をさせていただきました。

今年度の議題は以下のとおりです。各議題の概要を次に紹介します。

### 一 議 題 一

- 国機関建築物等の保全の現況について
- 温室効果ガス削減対策のための適切な運用管理について
- H21年度保全実地指導結果について
- H23年度各所修繕費・庁舎維持管理費要求単価について
- 建築保全業務の仕様書・積算について
- 建築物の点検と関連法令について
- BCP指針(案) 他答
- 新潟美咲合同庁舎1号館での実地講習
  - \* 点検マニュアルチェックシートを活用した法定点検実地体験  
(実地講習は新潟地区のみ実施)

### 主な議題の概要

#### ■ 温室効果ガス削減対策のための適切な運用管理について

CO<sub>2</sub>削減に身近で最も効果がある空気調和設備の運転上のポイントについて、見過ごしがちな窓や扉の管理、空調機器の設置環境の点検、ブラインドの有効利用など日常の運用や空調設備に備えられている省エネ機能の使い方・注意点を紹介しました。

併せて施設管理者等が日常実施できる身近な省エネ方法やチェックシートをまとめた

「地球温暖化対策に寄与するための官庁施設の利用の手引き」を紹介しました。このツールは国交省官庁営繕HPに掲載されどなたでもご利用できます。施設の省エネに是非ご活用ください。

HP : [http://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun/ondanka\\_tebiki.pdf](http://www.mlit.go.jp/gobuild/kijun/ondanka_tebiki.pdf)

**省エネのススメ 12**

空調機器のそばに物を置かないように注意しましょう。  
～効率の良い空調の運転～

**省エネ内容** どうすればいいの？

温度センサーのそばにコピー機等を設置していると、室内は涼しいのに空調機は暑いものと判断して、冷やし過ぎる場合があります。  
また、建物の外側にあるパッケージ型空調機の室外機は、屋外の空気と熱交換をしているため、まわりにもどくと空気が濡って効率が低下します。

空調機と適切かつ効率良く運転させ、エネルギー消費を抑えるために、一層温度センサーの振りや室外機の風量を施設管理者と一緒に点検してみましょう。

**省エネ効果** 事務庁舎における省エネ試算例

エネルギー	CO <sub>2</sub>	¥
113 GJ/年間削減	3,500※ kg-CO <sub>2</sub> /年間削減	14.6万 円/年間削減

※基準から事務庁舎のCO<sub>2</sub>排出量の約1/10に削減します。

国の事務庁舎全てで徹底すると約1億円/年相当の省エネ効果が得られます。

**実践** □省エネ推進リーダーを決めて率先して実践しましょう  
□実践目標日を決めて少しずつ実践しましょう

省エネ推進リーダーは  さん、です。

実践目標日は  さん、です。

一人一人の心がけが大変です

**目標** 【政府の実行計画 平成14年閣議決定】  
【省庁施設等における温室効果ガス削減目標を平成14年度から平成17年度までの4年度に10%削減】  
【削減目標を達成 平成17年2月18日発効】  
【削減目標を達成 平成17年2月18日発効】  
【削減目標を達成 平成17年2月18日発効】

### 施設利用の手引きシート



■ 建築物の点検と関連法令について

- ・ 建築物のライフサイクルと修繕・改修
- ・ 「国家機関の建築物等の保全に関する基準の実施に係る要領」の一部改正内容
- ・ 適正な保全義務に係る法体系
- ・ 点検・確認の考え方
- ・ 定期点検の対象となる建築物の用途・規模

などについて説明を行いました。

■ 平成21年度保全実地指導結果について

保全実地指導結果について検討した結果共通で指摘された事項があり、これらについて対応することが重要であることを説明しました。とくにルーフドレインの詰まり、換気口の埃による目詰まり、ガス漏れ検知器の有効期限切れ、家具等の転倒防止などは簡単に対応出来る事項のため、早急な対応をお願いしました。

■ 新潟美合同庁舎1号館での実地講習

今年度は上記で説明した法令による定期点検の実地講習を行いました。参加者が2班に分かれ、建物の外部～内部を巡回しながら、敷地、外壁、玄関周り、廊下・階段、内部諸室等の点検部位について、前出の点検マニュアルチェックシートを活用しながら、チェックポイントを紹介しました。

■ アンケート結果

会議終了後、参加者の皆様にアンケートを記入いただきましたが、会議内容や運営方法等に関わるご意見を多数いただきました。

ご意見として「2回目の会議があると時間にも余裕ができるのではないか。」「保全業務の仕様書・積算は今年度は清掃だったが、毎年実施する必要がある点検業務についても毎年紹介したらどうか(時間を多めにあてるか、仕様書の項目だけ紹介するか)」など、会議の開催や議題の選定に関するご要望もいただきました。



会議状況(新潟地区)



会議状況(石川・富山地区)



法定点検実地講習状況(新潟地区)



今後あらためて議題選定にあたり内容を検討させていただき、次回の会議運営に生かしていきたいと思いをします。

以下に主なアンケート項目の集計結果を紹介します。

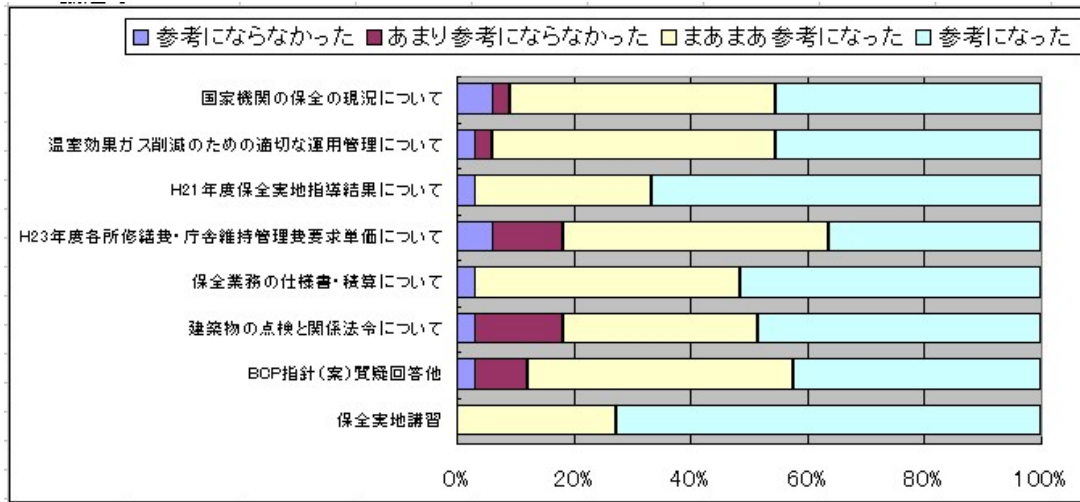


図1 議題内容の評価

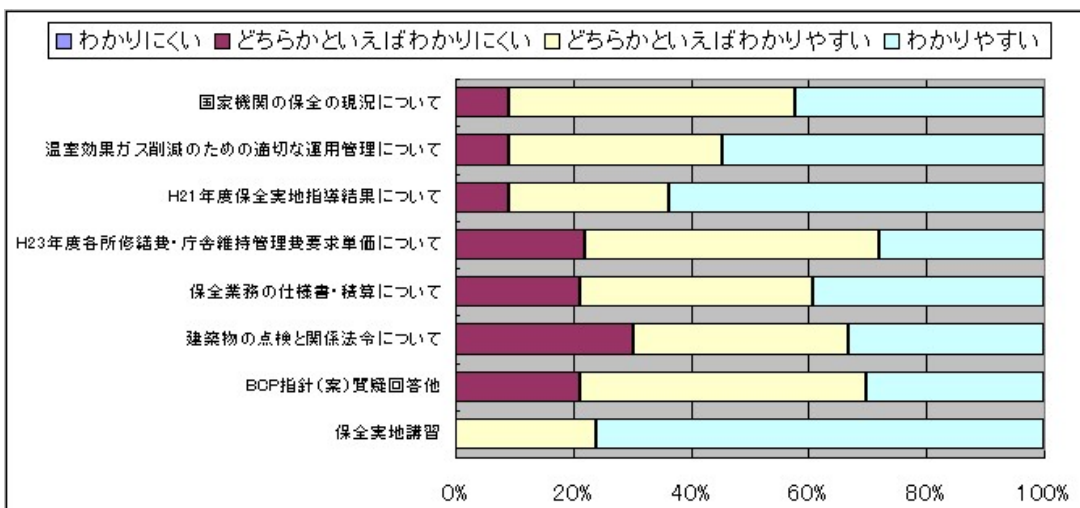


図2 説明及び説明資料の評価

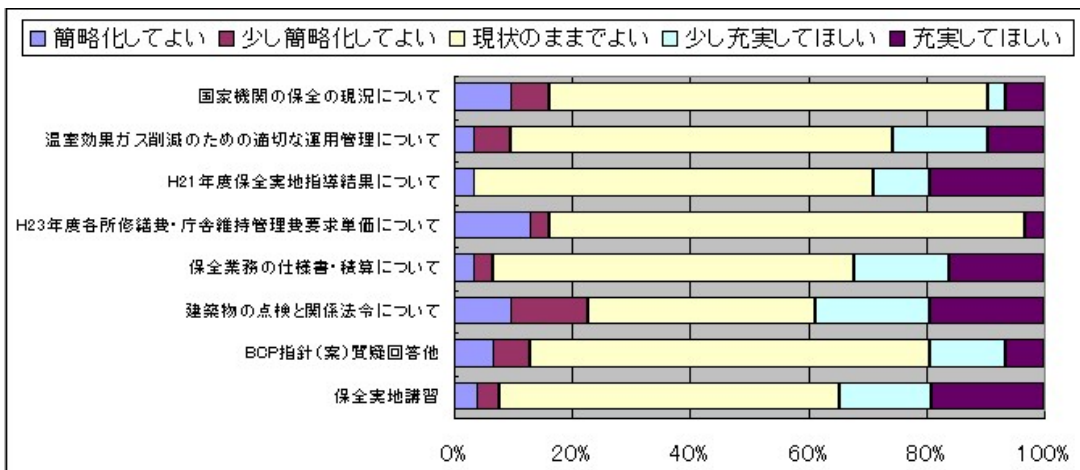


図3 今後の会議で充実を望む議題



## 情報ヘッドライン

### ■平成21年度完成優良工事等

#### 〔局長表彰・事務所長表彰〕

優良工事等の表彰は、北陸地方整備局所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であり他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上と事業の推進に資することを目的としています。この中で、特に優秀なものを局長表彰、優秀なものを事務所長表彰としています。

表彰は、「優良工事」「優良委託業務」「優良建設技術者（工事）」「優良建設技術者（委託業務）」があり、営繕事業における表彰者は以下のとおりです。

#### ◇優良工事

##### 【北陸地方整備局長表彰】

請負者：清水建設(株)北陸支店

工事名：金沢広坂合同高層棟

建築耐震改修工事

##### 【金沢営繕事務所長表彰】

請負者：株式会社植木組

工事名：石川県警察機動隊建築工事

#### ◇優良委託業務

##### 【北陸地方整備局長表彰】

請負者：(有)福地建築設計事務所

業務名：新潟美咲合同庁舎

ユニバーサルデザイン診断業務

##### 【金沢営繕事務所長表彰】

請負者：(株)都市環境設計東京事務所

工事名：金沢広坂合同耐震改修工事監理業務

#### ◇優良建設技術者(工事)

##### 【金沢営繕事務所長表彰】

請負者：清水建設(株)北陸支店

工事名：金沢広坂合同高層棟

建築耐震改修工事

現場における役職

：現場代理人及び監理技術者

氏名：溝渕 康晴

### ■ 公共建築相談窓口

北陸地方整備局では、国等の機関や地方公共団体からの公共建築に関する疑問・質問等にお答えする「公共建築相談窓口」を開設しています。お気軽にご相談ください。

#### ○ 北陸地方整備局営繕部 計画課

T E L 025-280-8880 (内線5153)

(保全関連は内線5536)

F A X 025-370-6504

e-mail pb-soudan@pop.hrr.mlit.go.jp

#### ○ 北陸地方整備局金沢営繕事務所 技術課

T E L 076-263-4585

F A X 076-231-6369

平成22年10月発行 通巻22号

編集：北陸地方整備局営繕部

北陸地方整備局金沢営繕事務所

ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/>

電話025-280-8880 (代表)

FAX 025-370-6504

電話076-263-4585 (代表)

FAX 076-231-6369

えいぜん通信@北陸は、北陸地方整備局のホームページでも読むことができます。

北陸地方整備局営繕部、金沢営繕事務所の業務全般に関しても、北陸地方整備局のホームページで 紹介しております。どうぞ、ご覧ください。